



カウラ: 日豪の戦後和解の象徴



カウラ・ブレイクアウトとは

- ◆ カウラ捕虜収容所には1944年7月末時点で約1,100名の日本人捕虜が収容。
- ◆ 同年8月5日未明、日本人捕虜の集団脱走事件が発生し、231名の日本人、4名の豪州人(衛兵)が死亡。カウラ共同墓地の一角に埋葬。



収容所跡



日本人戦没者墓地の開設

- ◆ 戦後、日本人に対する複雑な感情が残る中、退役軍人会カウラ支部のメンバーが、戦死した兵士に対する敬意の印として日本人の墓地の手入れを実施。
- ◆ 1964年、共同墓地の一角に日本人戦没者墓地を開設し、大戦中に亡くなった日本人の遺骨を全豪から収容(現在523人埋葬)。
- ◆ 毎年8月5日に戦没者慰霊式典を開催。



日本人戦没者墓地

日本とカウラの関係

- ◆ 天皇皇后両陛下(当時皇太子同妃両殿下)(1973年)、清子内親王殿下(当時)(1992年)、秋篠宮同妃両殿下(1995年)など皇族の御訪問。
- ◆ 1978年、カウラ日本庭園完成(日本企業等からの募金あり)。同庭園では毎年9月末のカウラ桜祭りを開催し、日本文化を紹介。サクラ・アベニュー沿いに桜を植樹。
- ◆ 2019年はカウラ・ブレイクアウト75周年。同年3月15日~17日の「カウラ多文化祭」のゲスト国として日本を選定。8月の慰霊式典は例年以上の規模で開催。



カウラ日本庭園



カウラ多文化祭



カウラ多文化祭とは

- ◆ 「和解の郷里 (Home of Reconciliation)」としてのカウラのコミュニティ・イベント。1965年以来毎年開催。数千人が参加。
 - ◆ 2019年は3月15日～17日に開催。カウラ・ブレイクアウト75周年の節目であり、日本がゲスト国(1966年以来2度目)
 - ◆ ゲスト国に関連した各種行事(パレード、ステージ・パフォーマンス、物販・飲食店ブース)を実施。学校・地域団体でのイベントや、カウラ市内の団体によるサイドイベントあり。(カウラ市予算:約4万豪ドル)
- ➡ カウラ市側は、多文化祭の成功に向けて、日本の官民からの協力を期待。



【参考】2018年のカウラ多文化祭(ゲスト国:ネパール)

- 3月23日(金)
オープニング・ディナー(ゲストスピーカー:Ms Alyssa Azar(エベレスト登頂の最年少豪州人女性),ネパールのパフォーマンス・料理)
- 3月24日(土)
パレード、カーニバル、灯籠流し、ネパールのパフォーマンス・料理、クライミング・ウォール、ダックレース
- 3月25日(日)
クリケット(カウラvsネパールvsスリランカ), ユース・アンバサダ・ランチ





2019年カウラ多文化祭



主なプログラム案(2018年10月現在)

日程	行事	概要
【プレ・イベント】		
2018年 11月～12月	ユース・アンバサダー・プログラム	ユース・アンバサダー選考, 大使館訪問
2019年 2月～3月	学校プログラム	各学校で文化, 日本語, カラオケ, 俳句, スポーツ・武道, IT(ゲーム), デザイン, 料理等の日本関連プログラム実施
2月～3月	コミュニティ・プログラム	地域団体による日本文化関連行事の開催
【フェスティバル・ウィーク】		
3月11日の週	学校でのジャパン・デー	文化関係行事の開催
3月11日の週	ムービーナイト	映画の上映
【多文化祭】		
3月15日(金)	桜の植樹 オープニング・ディナー	
3月16日(土)午後	パレード カーニバル	学校, 地域団体等によるパレード ステージ・パフォーマンス, 文化体験行事(カラオケ, 寿司, 日本酒, 文化, スポーツ, 盆栽, ゲーム等), ファッション・パレード, 飲食・物販ブース, フェイス・ペインティング, 花火等
3月17日(日)	多文化スポーツ・デー	クリケットその他スポーツ(調整中)



カウラ市からの協力要請



- カウラ市は、多くの日本人が多文化祭の機会にカウラを訪問することを期待。
- 在豪の日本人コミュニティーや日本企業による、多文化祭の成功に貢献するいかなる形での協力も歓迎。（「Expression of Interest」も参照。）特に、パフォーマー、専門家、講演者等の紹介・派遣に関する協力を重視。

具体例

- ✓ 日本人への多文化祭への参加に向けた声かけ
- ✓ 多文化祭、学校・コミュニティー行事への伝統文化、現代文化、ダンス、芸術、科学技術、スポーツなど様々な分野のパフォーマー（太鼓、歌等）、専門家、講演者等の紹介・派遣
- ✓ パレードへの参加（「Festival Parade」参照）、パレードへの山車の提供
- ✓ スポーツ行事への参加
- ✓ カウラの学校と日本人学校・補習校との交流
- ✓ 講演会、ワークショップ（日本文化、ファッション等）等のサイドイベントの開催、カウラ商工会議所への講演者派遣
- ✓ ブースの出店（飲食（日本食、ビール、酒等）、物品販売観光等）（「Carnival Stallholder」参照）、企業関係展示、観光関係展示
- ✓ カウラ観光案内所での展示（3～4週間）
- ✓ 賞品やプロモーション品（文房具、帽子、Tシャツ等。企業名が入った品物も可）の提供
- ✓ 設備・機材の提供
- ✓ スポンサー（ユース・アンバサダー、パレードに参加する学校。資金提供、交通手段提供）



今後、大使館・総領事館、日本人コミュニティー、日本企業等がそれぞれ「できること」を特定し、カウラ市側に随時表明。